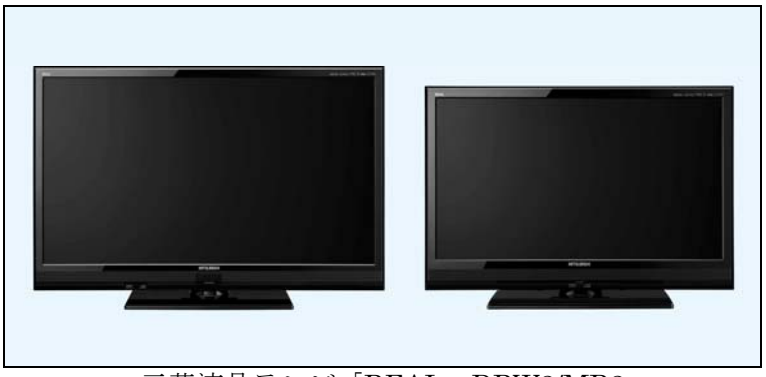
MITSUBISHI
Changes for the Better

（リ本 No.1127）

2011 年 9 月 1 日
三菱電機株式会社

外付け USB ハードディスク対応録画テレビ
三菱液晶テレビ「REAL」DRW2/MR2 新商品発売

三菱電機株式会社は、液晶テレビ「REAL」の新商品として、外付け USB ハードディスクに対応した LCD-40DRW2 を 11 月 21 日に、LCD-32MR2 を 10 月 21 日に発売します。



三菱液晶テレビ「REAL」DRW2/MR2

新商品の特長

1. 外付け USB ハードディスクでデジタル放送の「録る」「見る」「消す」が可能

・市販の USB ハードディスクにデジタルハイビジョン放送をハイビジョン画質で録画可能
・地上/BS/110 度 CS デジタルチューナー2 個搭載で、接続したハードディスクに番組を録画しながら別番組を視聴可能

2. 豊富な省エネ機能を簡単に設定できる「節電アシスト」

・リモコンの「節電ボタン」でお好みにあわせた節電機能を簡単に設定

3. 別売りの 3D メガネで 3D 映像も楽しめる

・3D シンクロトランスミッター内蔵により、別売の 3D メガネで 3D 映像を視聴可能※1
・2D 映像を擬似 3D 化する 2D-3D 変換機能搭載

※1　LCD-40DRW2 のみ対応。別売の当社製 3D メガネ「EY-3DGLLC1」「EY-3DGLLC2（新商品）」に対応

発売の概要

商品名	形名	型	表示 画素数	希望小売 価格	発売日	当初 月産台数
地上/BS/110 度 CS デジタルハイビジョン 液晶テレビ「REAL」	LCD-40DRW2	40V 型	水平 1920 × 垂直 1080 (フル HD)	オープン	11 月 21 日	1,500 台
	LCD-32MR2	32V 型	水平 1366 × 垂直 768 (ワイド XGA)		10 月 21 日	8,000 台

＜別売＞

商品名	形名	希望小売価格	発売日
3D メガネ	EY-3DGLLC2	オープン	10 月下旬発売予定

報道関係からの お問い合わせ先	〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 3 号　TEL03-3218-2359　FAX03-3218-2431 三菱電機株式会社　広報部

発売の狙い

薄型テレビ市場は、2011年7月の地上デジタル放送への移行により需要の縮小が見込まれる中、録画機能付きテレビへのニーズは高まってきており、なかでも、2010年度に大幅に需要が拡大したUSBハードディスク対応テレビは今後も伸長が見込まれます。

当社は今回、外付けUSBハードディスク対応の液晶テレビ「REAL」の新商品2機種を発売し、録画機能付きテレビのラインナップを強化します。

特長の詳細

1. 外付けUSBハードディスクでデジタル放送の「録る」「見る」「消す」が可能

(1)外付けUSBハードディスク対応

市販の外付けUSBハードディスクを接続するだけで、簡単にハイビジョン画質でデジタル放送の録画ができます。また、2TBまでの外付けUSBハードディスクを最大8台まで登録できるので、使う人ごとにハードディスクを設定すれば個人のライブラリーとしてお楽しみいただけます※2。また、リモコンに大きな「予約」「見る」「消去」のボタンを配置しているので、外付けUSBハードディスクをHDD内蔵モデルのような使いやすさでご使用いただけます。

(DRW2リモコンの例)

※2　デジタル放送の録画・再生には動作確認済みの外付けUSBハードディスクを推奨。本機で外付けUSBハードディスクに録画した番組は本機でしか再生できません。他の機器で使用すると再フォーマットが必要になり、録画した番組や保存したデータがすべて削除されます。外付けUSBハードディスクを録画再生に使用するにはテレビへの登録が必要です。登録すると、外付けハードディスクに保存されているデータは全て消去されます。（登録を行ったテレビでのみ、録画/再生が可能です。同一型名の他のテレビでも使用できません）

(2)地上/BS/110度CSデジタルチューナーを2個内蔵

外付けUSBハードディスクに番組を録画しながら別の番組を視聴できます。※3

※3　2番組同時録画には対応しておりません

2. 豊富な省エネ機能を簡単に設定できる「節電アシスト」

(1)節電アシスト設定

リモコンの節電ボタンを押すと「節電アシストメニュー」が表示されます。取扱説明書を読まなくても、豊富な省エネ機能をお好みに合わせて簡単な手順で設定することができます。

①「節電画質設定」

「画質設定」機能を4段階で設定できます。視聴環境にあわせ、簡単な操作手順で消費電力の少ない画質設定にすることができます。

②「無操作節電」

無操作状態が約3時間続くと、自動で電源をOFFにします。

③「消灯連動節電」

部屋が真っ暗になると、自動で電源をOFFにします。

④「無映像節電」

放送が終了し無信号状態になると、自動で電源をOFFにします。

⑤「ハードディスク節電」

録画・再生機能を一定時間使用しないと、外付けUSBハードディスクを待機状態にします。

⑥「節電モニター」

累計電力削減量、累計電気代節約量、累計CO2排出削減量を、バックライトの明るさから算出した概算値で表示します。

(2)その他の節電機能

①「主電源［切］時0W」

②「消画モード」

音声のみ出力し、画面を消して消費電力を抑えます。

3. 別売りの3Dメガネで3D映像も楽しめる

(1)3D対応

テレビ本体に3Dシンクロトランスミッターを内蔵しました。別売の3Dメガネを使用すれば3D放送を楽しむことができます※1。また、3D対応のレコーダーと接続すれば、パッケージ

ソフトもお楽しみいただけます※4。
なお、放送の 3D 信号はサイドバイサイド方式とトップアンドボトム方式に、パッケージソフトの 3D 信号はフレームパッキング方式に対応しています。

※4　3D モードを切換えて各方式に対応。
サイドバイサイド方式：オリジナル解像度を水平方向に 2 分の 1 とした左眼用映像データと右眼用映像データを 1 フレーム内に配置するフォーマット
トップアンドボトム方式：オリジナル解像度を垂直方向に 2 分の 1 とした左眼用映像データと右眼用映像データを 1 フレーム内に配置するフォーマット
フレームパッキング方式：オリジナル解像度の画面を、左右信号を含めてオリジナル解像度のまま伝送するフォーマット

(2) 2D 映像を擬似 3D 化する「2D-3D 変換機能」搭載
通常の放送映像や DVD／ブルーレイソフトの映像を、独自の画像処理技術により、擬似的に視差を生成することで奥行き感のある映像でお楽しみいただけます。

その他の特長

1. 残像感の少ないクッキリとした映像を再現する「倍速ピクチャー」機能＜LCD-40DRW2 のみ搭載＞
前後の画像フレームを瞬時に解析して補間フレームを挿入することで、通常では毎秒 60 枚の画像フレームで構成される動画映像を 2 倍の毎秒 120 枚の映像で表示します。これにより、残像感の少ないクッキリとした映像で表示します。
また、映画フィルムなどの 1 秒あたり 24 枚の映像を不均等なコマ数配分で 60 枚の画像フレームに割り当てた映像ソースの場合、60 枚の映像から元の 24 枚の映像を検出し 120 枚の映像に再構成します。映画フィルムの動きを忠実に再現する「フィルムモード」となめらかな動きに補正する「なめらかモード」が選べます。

2.「DIATONE」の音響技術により、透きとおった音と臨場感のある高音質
(1)「DIATONE サラウンド 2.0」機能
一般のテレビ放送やサラウンド記録のない映画・スポーツ・音楽番組など、通常のステレオ音声を広がり感のある音質でお楽しみいただけます。
(2)「DIATONE BASS」機能
パイプオルガンの重低音再生原理を信号処理に応用しました。小口径のスピーカーユニットから迫力ある低音を再現します。映画や音楽などのサラウンドのコンテンツを臨場感のある音質でお楽しみいただけます。
(3)「DIATONE リニアフェイズ」回路
スピーカーユニットの特性やスピーカー開口部の形状などが音質に与える影響を、補正信号を加えることで打ち消し、高級スピーカーに近い高音質な音場でお楽しみいただけます。

3.「REALINK」機能により、テレビのリモコン操作で当社製レコーダーを簡単操作
「REALINK」機能の搭載により、HDMI端子で接続した当社製ブルーレイディスクレコーダーやDVDレコーダーとの録画・再生などの連携操作をテレビのリモコン操作で行えます。
(1)「録画リスト表示」機能※5
テレビのリモコン操作でテレビのメニュー画面からレコーダーの録画リストを表示し、簡単に再生できます。
(2)「レコーダーの状態お知らせ」機能※6
「REALINK」での録画予約が同じ時間帯に重複している場合やレコーダーの HDD 容量が残り少ないなどの状態を、テレビ画面上のメッセージと音声でお知らせすることにより、録画予約ミスを軽減します。
(3)「一発録画」機能※6 ※7
テレビのリモコンの「一発録画」ボタンを押すだけで視聴中の番組をレコーダーに録画できます。録画操作は自動で行われ、レコーダーのチャンネル合わせも不要です。
(4)「音声操作ガイド付き録画予約」機能※6 ※7
テレビの電子番組表（EPG）からレコーダーの録画予約ができます。録画情報をレコーダーへ送信するときに分かりやすい音声ガイドで確認しますので、予約ミスが防げます。また、「予約一覧」からレコーダーの録画予約を削除することもできます。
(5)デジタル放送の「録画予約状況確認」機能※5 ※7
テレビの電子番組表(EPG)や予約一覧でレコーダーに録画予約している番組を確認できます。

(6)AV アンプ連動機能※8

外部アンプとの接続時にメニューの「外部アンプ連動」をオンにすると、テレビの「音量」「消音」ボタンで AV アンプの音量操作ができます。

※5　2008 年以降に発売された当社「REALINK」機能対応のブルーレイディスクレコーダーおよび DVD レコーダーとの組み合わせ時（DVR-DS120 を除く）

※6　2007 年以降に発売された当社「REALINK」機能対応のブルーレイディスクレコーダーおよび DVD レコーダーとの組み合わせ時

※7　地上デジタル放送、BS/CS デジタル放送に限ります（アナログ放送、外部入力には機能しません）

※8　HDMI（System Audio Control）対応の AV アンプと HDMI 接続時に限ります

4. SDカードスロットを装備

デジタルカメラなどで撮影したJPEG静止画やAVCHD方式で記録されたデジタルビデオカメラの映像を視聴できます。

5. 使う人に合わせた、簡単・便利な機能を豊富に搭載

(1)「声ハッキリ」機能

人の声が聞き取りにくい場面などでは、声の音域レベルを上げることで人の声が聞きやすくなります。

(2)「ハイビジョン電子番組表(EPG)」

ハイビジョンの高精細フォントによる見やすい電子番組表を搭載しています。チャンネル表示も「9 チャンネル・8 時間」「7 チャンネル・7 時間」「6 チャンネル・6 時間」「5 チャンネル・5 時間」の 4 種類からお好みに応じて選べます。

(3)「今すぐできることメニュー」

地上デジタル放送視聴時や電子番組表(EPG)画面表示時に、見ている画面の状態でよく使う操作機能のメニューを優先して表示するので、素早く操作できます。

(4)「らくらく設定」機能

テレビ設置時に行うチャンネル設定などを、問いかけ方式で設定できます。郵便番号や市外局番を入力するだけでデジタル放送のチャンネル設定が完了します。

(5)「使う人切換」機能

視聴者設定や自動読み上げ・リモコンキーロックなどの設定を、使う人に合わせて簡単な操作で一括設定できます。

(6)身近な使い勝手を追求した簡単・便利な機能

①画像処理を最小限に抑え、ゲーム操作時の画像応答性を改善する「ゲームモード」搭載（LCD-40DRW2 のみ搭載）

②入力の切換時に、接続していない入力端子を自動的にスキップできる「かんたん入力切換」

③転倒防止バンドを付属するなど、転倒防止を考慮したスタンド設計

6. さまざまな映像コンテンツを楽しめる各種ネットワーク機能に対応

(1)「GIGA.TV」に対応

株式会社フェイス・ワンダワークスが2011年4月18日からサービスを開始した新ネットサービス「GIGA.TV」に対応しました。「GIGA.TV」は、テレビに加えて携帯端末でも動画コンテンツが楽しめる動画配信サービスです。各種コンテンツを携帯電話で途中まで視聴し、続きをテレビで見ることも可能です。なお、コンテンツの購入方法は、クレジットカードに加えて携帯電話の通話料金※9との一括決済やWebMoneyでのお支払いも可能です。

※9　NTT ドコモに対応

(2)「アクトビラ」※10 に対応

デジタルテレビ向けのネットサービスである「アクトビラ」に対応しています。生活に役立つ情報や豊富な映像コンテンツを楽しめます。また、「アクトビラ ビデオ・フル」に対応していますので、映画やドラマなど、全画面で迫力のあるハイビジョン画質の映像コンテンツをいつでも楽しめます。

※10 「アクトビラ」は株式会社アクトビラが提供するデジタルテレビ向けネットサービスの総称です。「アクトビラ」を利用するには、ADSL、FTTH、CATV などのブロードバンド接続環境が必要です。「アクトビラ」の利用には、一部の有料サービスを除き料金は掛かりません。ただし回線利用料やプロバイダーとの契約・使用料金が別途必要です

(3)「TSUTAYA TV」※11 に対応

株式会社 TSUTAYA TV が提供する「TSUTAYA TV」に対応しています。映画や海外ドラマ、最新エンターテインメント情報やシネマ情報など、さまざまな映像コンテンツが視聴可能で、視聴形式はレンタル（ストリーミング）に対応しています。T ポイントが使え、貯まったポイントで動画も見られます。

※11　プロバイダーや回線事業者との契約手続き・使用料が別途必要です

(4)テレビでインターネットを楽しむための「テレビ版 Yahoo! JAPAN」※12 に対応

パソコンでおなじみの「Yahoo! JAPAN」がテレビの画面で楽しめる「テレビ版 Yahoo! JAPAN」に対応しています。充実した検索サービスにより、ウェブサイトや画像などを検索して視聴できるほか、インターネットで配信されている映像を無料で視聴できます。

※12　プロバイダーや回線事業者との契約手続き・使用料は別途必要です。一部有料サービスもあります

7. テレビを使いやすくする「らく楽アシスト」機能群

らく楽アシスト

＜「らく楽アシスト」の主な機能例＞

(1)「おすすめ音量」

コンテンツ全体の音量を常に一定の範囲内に自動調整します。番組から CM へ切換わる時の急な大音量を抑えたり、ニュースやセリフの声が小さな時は音量を上げたりするなど、聞き取りやすい音量レベルに調整します。また、チャンネルや放送波の切換え時や、外部入力などの入力ソースの切換え時にも、自動で音量を調節します。

(2)音で操作をわかりやすくする「しゃべるテレビ」機能と「報知音」機能

①「しゃべるテレビ」機能

電子番組表(EPG)の番組タイトルや内容、予約状況、メニュー項目、番組検索、画面表示、チャンネル切換え時の局名および番組名を読み上げます。音声で番組情報や操作情報をお知らせするので、文字が見えにくいときにも操作がしやすく便利です。また、読み上げ速度や音量はお好みに合わせて変更できます。さらに今回、新たに「外付け USB ハードディスク」での予約一覧や録画一覧の読み上げに対応しました。

②「報知音」機能

リモコン操作でボタンが押されたことを「報知音」でお知らせします。ボタンの二重押しなどの誤操作を防止します。

(3)「オートターン」機能

リモコンのボタン操作でテレビ画面を LCD-40DRW2 は左右各約 20 度ずつ、LCD-32MR2 は左右各 30 度ずつ回転できます。高画質映像と高音質を正面のベストポジションでお楽しみいただけます。

8. 環境に配慮した商品づくり

「資源有効利用促進法」に基づく特定化学物質の含有表示方法である J-Moss「グリーンマーク」に適応しています。

主な仕様

種類		地上/BS/110 度 CS デジタル フルハイビジョン液晶テレビ	地上/BS/110 度 CS デジタル ハイビジョン液晶テレビ
形名		LCD-40DRW2	LCD-32MR2
画面サイズ		40V 型	32V 型
画面アスペクト比		16:9	
画素数(パネル種類)		水平 1920×垂直 1080(フル HD)	水平 1366×垂直 768(ワイド XGA)
チューナー	地上/BS/110 度 CS デジタル	○(2 個)	
	地上アナログ	非対応	
CATV パススルー対応		○	
電源		AC　100V　50／60Hz	
内蔵スピーカー数		2 個	
音声実用最大出力		10W＋10W	
HDMI 入力端子		3 系統 3 端子	

D 端子		D4 映像対応　1 系統 1 端子	
ビデオ入力端子		コンポジット　2 系統 2 端子	
HDMI アナログ音声入力端子		ステレオミニジャック　1系統1端子	
デジタル光音声出力端子		1 系統 1 端子	
ヘッドホン端子		1 系統 1 端子	
USB 端子		1 系統 1 端子(ハードディスク録画専用)	
i.LINK （TS 入力）端子		－	
SD カードスロット		1 系統	
LAN 端子		1 系統 1 端子	
消費電力		130 W	87 W
年間消費電力量※13		95 kWh/年	59 kWh/年
リモコン待機時消費電力 （高速起動「入」時）		0.1 W （約 17 W）	0.1 W （約 13 W）
主電源「切」時消費電力		0 W	
外形寸法　スタンド有（無）			
	幅	95.1（95.1）cm	76.2(76.2)cm
	高さ	64.4（60.5）cm	54.0(50.2)cm
	奥行き	27.4（5.7）cm	27.3(5.3)cm
質量 スタンド有（無）		18.4(13.4)kg	12.0（8.6）kg

※13　年間消費電力量は「エネルギーの使用の合理化に関する法律（省エネ法）」に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間を基準に算出した、1 年間に使用する電力量です。「経済産業省告示第二十四号(2010 年 2 月 18 日告示)」のトップランナー基準（目標年度：平成 24 年度）に基づく値を記載しています

商標関連

1. 「GIGA.TV」は株式会社フェイス・ワンダワークスの登録商標です。
2. 「WebMoney」は株式会社ウェブマネーの登録商標です。
3. アクトビラは株式会社アクトビラの登録商標です。
4. 「TSUTAYA TV」はカルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社の登録商標です。
5. “AVCHD” および“AVCHD” ロゴはパナソニック株式会社およびソニー株式会社の商標です。
6. 電子番組表は、米国Rovi Corporationが開発したGガイドを採用しています。ロヴィ、Rovi、Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米国Rovi Corporationおよび／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。

7. HDMI、HDMI ロゴおよび High definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing,LLC の商標または登録商標です。
8. 「DIATONE」、「ダイヤトーン」およびそのロゴは三菱電機株式会社の登録商標です。

製作担当工場

三菱電機株式会社　京都製作所　AV 営業統轄部　AV 企画課
〒617-8550　京都府長岡京市馬場図所 1 番地
TEL：075-958-3449

お客様からのお問い合わせ先

三菱電機お客さま相談センター
フリーコール 0120-139-365

＊　ニュースリリースに記載している内容は、広報発表日時点の情報です。予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。